



### 愛の挨拶

私は、チャプレンとして社

会館に赴任して丸三年を迎えようとしています。通常は看護師として一年目は主に「そよ風」で、二、三年目は「デイサービス友・愛」で働かせていただきました。

「デイサービス」では利用者さんが「今日も来て良かった、楽しい一日だった」と思っていたけるように、「今日」の出会いを大切に、朝の挨拶、帰りの挨拶が丁寧になされています。

忘れられない朝の挨拶があります。それは昨年二月のこと。Aさんが来所するやいなや玄関口で「何かわからんけど、昨日テレビで男の人が女の人に『愛してるよ』と大声で叫んだ」と興奮気味に話されました。テーブルについてからもその話を続けられたので「何のテレビでしょうね。でもAさん、そんな風に『愛してるよ』と言ってもらいたいですよね」とお声をかけると「そりゃ、言ってもらいたいわ」ということで、その日の朝は職員、利用者さんと一緒に「愛してるよ」と大きな声で挨拶をしたのです。後日そのテレビの話は、一月三十一日の語呂合わせで

「愛妻の日」にちなんだイベントがテレビで放映されたことだとわかりました。

朝の挨拶に皆で「愛してるよ」と叫びながら、隅っこに追いやられていた私の「愛」が息を吹き返したかのように思えた瞬間でした。人は誰でも、なによりこの私は「愛されたい」存在だと改めてAさんに教えていただきました。



### 「私たちへのエール」

もし世界に「愛」がなかったら、この世界は白黒の冷たいものになっていたことでしょう。十人十色、毎日のデイの皆さんとの出会いの中に、私たちの世界を豊かに彩る神様の愛が隠されていたのです。「愛」は一人では成り立ちません。人と人が向き合っはじめて「互いに愛し合う」ことができるのです。社会館

の根底にはこの神様からの真実の「愛」が流れていることを感謝したいと思います。そして新しい年度もこの流れを汲みだす働きへと向かっていきたいと願います。

(チャプレン 杉本美由紀)

### 聖書

#### ヨハネの手紙一

#### 第四章七節～十節

愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。

愛することのない者は神を知りません。神は愛だからです。神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きるようになるためです。ここに、神の愛がわたしたちの内に示されました。わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。

## 二〇一六年度 法人全体基本方針

三月二十四日理事、評議員会が、開催されました。法人及び各事業所基本方針が確認されましたので、法人全体の基本方針をお伝えいたします。

一、すべての職場で、「いのち」が最も大事にされる社会福祉事業をめざします。

・一人ひとりの人権を保障し、「生きる希望」につながる事業を進めます。

・「憲法九条」「平和」「いのち」を守るための運動に連帯し、関係者の理解と共感を広げます。

・社会福祉に関わる公的制度の充実のために働きます。

二、笑顔あふれる多世代交流「西館」の新規事業が地域から喜ばれ、順調な運営ができるよう努力します。

三、障がいの重い人たちが地域で安心して暮らしている支援をめざした「将来計画構想」を基軸とし、「西館二号館」の早期実現をめざします。

四、すべての職員の参加と協同による仕事づくり、学び合い育ち合う運営づくりを基本とし、解決すべき課題を見つけ、持続的に自己革新できる組織形成をめざします。

・実践内容の共有と学び合いをすすめる、働き甲斐ある「社会館の福祉」を実践します。

・社会福祉をめざした職員が働き続けられる職場形成、職場改善に努力します。

・職員研修の内容を向上させます。

・「日本地域福祉施設協議会研修会―名古屋大会―」の事務局を担い、地域福祉の学びの時とします。

五、地域の人々の生活実態を受け止め、社会福祉法人のありかた、公的な「社会福祉事業」の向上をめざします。

・「社会館」が最も大切にしている利用者、地域の福祉ニーズに応じて働きます。

・各事業所における矛盾を整理し、関係者の理解を広げるとともに、名古屋市政や国の公的責任を求めて、必要な制度、システムづくりを提起します。

・「貧困」の実態を捉えて、「社会館」の役割を創造します。

・五年を経過した「東日本大震災」「原発事故問題」の実態を理解し、引き続き「社会館」の役割を担います。

六、社会福祉法人としての責務を果たすために、社会福祉事業の発展継続を支える組織づくり、健全な経営管理、財務管理をすすめます。

・「福祉の市場化」に抗する社会福祉法人のあり方を展望します。

・新たな理事会、評議員会の役割を位置づけ、理事、評議員、監事の法人役員次期候補者の選任を行います。

・二〇二〇年までの第四次将来計画構想を見直し、「社会館の福祉」を向上させる経営計画を策定します。

・法人の財務管理、労務管理、諸規程の整備をさらに向上させます。

(文責 湧井 規子)



# 子どもから高齢者まで命輝く多世代交流西館

## 高齢者の小規模多機能居宅介護事業所

3F

### 小規模多機能「つどい」オープンします

四月から、「小規模多機能 つどい」が、開所します。

「小規模多機能」とは、住み慣れた家・地域での生活を継続する事が出来るように、ご利用者の状態や必要に応じて「通い（デイサービス）」を中心に「泊まり」「訪問（ヘルパー）」の三つのサービスを組み合わせ提供している在宅介護サービスです。

①少人数登録制なので、家庭的な雰囲気の中で他のご利用者・職員と楽しく過ごす事が出来ます。

②月額定額料金の為、介護保険利用限度額から、はみ出す心配はありません。

\*しかし、訪問看護・訪問リハビリ・福祉用具レンタル利用の場合を除きます。

お泊り料金については自費となります。

③二十四時間年中無休なので、いざという時にも柔軟に対応します。

④介護度が重度になっても、住み慣れた自宅での生活を可能にします。

以前は、家族や近所で支えあっていた高齢者ケアも、現在では核家族化が進み、近所付き合いも少なくなっています。

在宅介護を選択した場合、介護する人は配偶者および子どもという事になります。配偶者も高齢である可能性が高く、子どもが介護を担うことも少なくありません。時間的にも、金銭的にも、精神的にも介護負担は大きなものとなっていきます。結局、家族の介護を理由に、仕事

その為に

私たち「小規模多機能 つどい」は、

\*ご利用者・ご家族が安心して地域で暮らし続けていけるように、以前のように、地域で支えあい、暮らしていただけるように、コミュニティの拠点となるように、努めていきます。

\*ご利用者の人権を尊重、自己決定と選択を尊重し個人の尊厳に配慮した介護に努めます。

\*ご利用者主体で、ご利用者の力を引き出していくことを大切にします。

\*ご家族が「自分も将来お世話になりたい」と願って頂けるような介護を目指します。

\*「介護相談窓口」を設け、どなたでも気軽に相談に来て頂けるようにしていきます。

\*もうひとつの我が家と思えるような居心地の良い、ぬくもりのある場を提供いたします。

\*誰もが皆、あんきにつどえる場となるように努めます。

社会館西館は、地域のみならず、お泊り取り入れた、あたたかい福祉交流館を目指してまいります。ぜひ、御利用ください。

小規模多機能 つどい

山口 里子



## 南部地域療育センターそよ風

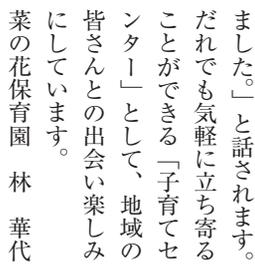
2F



二歳児の入園もままならない状況でした。継続する待機児への対応として、法人として定員増を計画し、名古屋市中でも定員増に伴う人員増の予算もつき、晴れて五〇名定員としてスタートできることになりました。その結果、今年も念願の待機児〇となり、一・二歳児の子どもたちがたくさん入園できます。「子どもの成長が心配」「どうやって子育てをしたらいいか不安」と思い、そよ風を訪れた親子が、早い時期から療育に参加できるようにあります。子どもたちが、友だちと楽しくあそび、安心して生活できる場があり、保護者のみなさんには子育てを相談し合える仲間との出会いがある。そんな親子の居場所にしたと思います。親子の笑顔があふれる西館に、そしてますますにぎやかなそよ風になりそうです。

南部地域療育センターそよ風 田辺 尚美

## 菜の花保育園子育て支援事業



「子育てセンターなのはな」では、地域に住む〇〇三才の親子で、「乳児園庭で砂遊び」「ベビーマッサージ」季節の製作」など、毎回さまざまな取組みをしています。

「ホールであそぼう!!」では、すべり台やマットなど小さな子どもでも安心できる遊具で遊びます。「友だちと遊んだ日はよく寝るんです。」「私も一緒に遊んで楽しかった。」「と喜ばれます。また「離乳食学習会」では、〇歳児の子どもたちが自ら食べている様子を見て、「家では私がスプーンで食べさせていたので、とても参考になりました。」「と話されます。

だれでも気軽に立ち寄ることが出来る「子育てセンター」として、地域の皆さんとの出会いを楽しみにしています。

菜の花保育園 林 華代

## 菜の花保育園保育室・一時保育事業

1F



菜の花保育園では、待機児童解消のため保育園の定員を一六〇名から一七〇名に増員し、名古屋市補助金をうけ、新たに乳児室を設けました。また、賃貸マンションの一室で行なってきた一時保育も、新たな西館で行なうことになりました。

一時保育「いちご組」には、毎日十人前後の子どもたちが登園しています。

保育を希望される理由は、週三日以内の仕事、お母さん自身のリフレッシュ、急な受診や家族の介護などです。乳児から幼児まで異年齢の子どもたちが集い、天気の良い日は公園に出かけます。少しずつ友だちとのかわりも増え、「〇〇ちゃんとおどってつなぎたい」と手をつないで歩いたり、グラウンドで「よーいどん!」「〇〇ちゃん、ここまでおいで」と友だちを誘い合っています。

一時保育室と乳児室が隣接することで子どもも大人も顔を見合わせ、声をかけあいながら、これからの楽しい保育をすすめていきたいと思います。

菜の花保育園 今井 恵子

## ゆうの里・ふれあいさろん

配食サービスゆうの里

高齢者の自宅に昼・夕食のお弁当をお届けします。お元気なお顔をみて、「安否確認」をたいせつにします。離れて暮らす家族やお仕事で忙しい家族に、安心していただいています。季節の野菜の煮物や、中央市場からのお魚がおいしいお弁当です。西館の一階、新しい、ピカピカの厨房で腕をふるいます。

ふれあいさろん

職員、利用者、家族、地域の方々の「ふれあいさろん」が誕生しました。どなたでもご利用できます。

お弁当、軽食、喫茶とぜひ、ご利用ください。焼き立てパンや、シフォンケーキ、惣菜の販売も予定しています。働く職員の休憩所にも、お母さんたちのたまり場にお立ちよりにください。予約をいただきましたら、お弁当や、お菓子付きのミーティングや学習会ができます。

コミュニティケアセンター長 小早川弘江



### ◆西館オープン記念◆ 福尾 野歩 うたってあそんでファミリーコンサート

**開催日** 2016年4月23日(土)  
**開場時間** 16:30 **開演** 17:00  
**開催場所** 豊明市文化会館 豊明市西川町広原 28-1  
**お問い合わせ** 南部地域療育センターそよ風  
TEL (612-3433) 担当: 水野

指定席	自由席
一般: 3,000円	一般: 2,500円
3歳以上	3歳以上小学生以下: 2,500円
小学生以下: 2,500円	親子チケット: 4,000円

### 2016 わくわくフェスタ in ぽけっと

**日時** 2016年5月28日(土) 10:30~14:00(予定)  
**場所** 東部地域療育センターぽけっと

伝承あそび体験コーナー  
光る! だるまを作ろう!  
草木で作ろうコーナー!  
ステージ企画



楽しいあそび・楽しい企画、おいしい食事がいっぱい! 是非みなさん、遊びに来てくださいね!

### 多世代交流西館 見学会のお知らせ

4月1日にオープンした「多世代交流西館」の見学会を下記のように開催します。

**日時**: 2016年4月9日(土)  
午後2時~4時

**場所**: 名古屋市南区  
三好町6-8-26

どなたでも見学できますので、お気軽にお越しください。

### おすすめスポット くらしの森

**住所** 千種区東明町7丁目  
**開所時間** 午前9時~午後5時  
**休館日** 年末年始



平和公園南部、東部地域療育センターから東山公園の方に南へ徒歩5分下っていくと、里山の家という休憩所が見えてきます。その休憩所を拠点としながら、森の中を歩いていくと、様々な虫たちや、植物たちに出会うことができます。都会の中にこんな自然が隠れているのかと思うほど、いつもの日常からちょっと離れて、のんびりできる時間が作れるのではないかと思います。自然の中をゆっくり親子で歩いてみたり、健康づくりの一環として散歩に出かけるのもいいかもしれません。



### お知らせ

#### 福祉研究所研究大会のご案内

**とき** 2016年5月21日(土)午後2時~5時  
**ところ** 名古屋市熱田文化小劇場 (JR東海道本線熱田駅前)  
**主な内容** ①実践報告 ②ドキュメンタリー映画「かすかな光へ」上映会  
教育哲学の大家 大田 堯先生 93歳が夢とあこがれを語る。  
~生きるとは、学ぶとは 私たちの【未来】をみつめる~  
※ドキュメンタリー映画上映会は、社会館後援会との共催です。興味のある方、どなたでも参加頂けます。

#### マゴススクール支援名古屋公演(仮称)開催のご案内

**とき** 2016年6月5日(日)午後  
**ところ** 名古屋キリスト教社会館本館内 **参加費** 大人 1,000円  
**内容** マゴススクールのリリアン・オギラ・早川千晶&大西マサヤ太鼓奏者によるトーク&ライブ  
**主催** マゴススクール支援名古屋公演(仮称)実行委員会  
※実行委員メンバーを広く呼び掛けています。是非、仲間に加わって一緒に盛り上がりませんか?

#### 日本キリスト教社会福祉学会第57回大会

**テーマ** 私たちにとって平和とは何か ーキリスト教社会福祉の使命ー  
**とき** 2016年6月24日(金)午前10時~25日(土)12時30分(終了予定)  
**ところ** 関西学院大学西宮上ノ原キャンパス 関西学院会館  
**主な内容** 1日目 基調講演、シンポジウム、研究発表・実践報告分科会  
2日目 記念講演、パネルディスカッション  
**主催** 日本キリスト教社会福祉学会

### 献金・協賛報告

ご協力頂いております方々のご芳名を掲載し、報告とお礼とさせていただきます。(敬称略・順不同)

赤池教会・岩田悦・岩月彰枝・蟹江範子・久保田啓  
岡田雅子・岡村恒義・尾子富夫・小林冨子・柴田謙治  
恒川修・古澤佐典・山木吟子  
**西館建設指定**

荒川とよ子・有田浩明・安藤京子・飯田綾・伊神和子  
磯部義典・伊藤千代・井戸田真・井ノ口美也子・今  
井恵子・今枝正行・岩田悦・上田千代子・海老原真二  
井原原一・遠藤和弘・大田豊・岡村恒義・小粥竹美  
奥山寛・小田貴之・小山八重子・片山華奈・活動セ  
ンターねいぶる・加藤謙一・加藤孝一・加藤好美・蟹  
江君子・蟹江範子・金武勝己・神森啓介・神谷明  
江口桂子・川口誠・川口京子・川村かえり・岸清江  
北原紀喜・木下敬成・小嶋多恵・小林冨子・小林トキエ  
小林直樹・コミュニティ部 畔柳友枝・近藤すゑ子  
近藤智子・酒井直江・酒井ヒトエ・酒本恵子・桜井和代  
桜井俊子・櫻井峰子・佐藤和博・佐藤晴奈・佐藤雅信  
真木芳子・さわかウォークそよ風・支援部利用者  
一同・塩澤純子・柴田謙治・柴田大輔・柴田隆・嶋  
地美咲希・下妻幸美・白石淑江・杉山幸彦・杉タイ  
ソル風職員有志・平出暁・高着登希江・高橋潤子  
田崎憲一・谷口彩・玉山口・田村清己・ちよた職  
員一同・ちよた職員有志・辻井朋子・辻田愛・恒川修  
角田琴美・坪井佳子・土岐篤史・特定非営利活動法  
人子育てなご・新田栄・富田千栄子・長坂保子・仲  
田忠夫・中村仁美・中村裕美・中村麻・中本とみ子  
中本治子・中森正幸・那須田宏・並河富子・南部地  
域療育センターそよ風 親の会・二宮真由美・日本キ  
リスト教団春井井教団・日本福祉大学基礎演習近藤  
直子クラス・ねいぶる募金・バザー実行委員会  
橋本克美・早川真未・早川様・林あさ子・林華代  
林美樹・原和美・原直子・伴美有紀・引地真司・平  
岩定法・蛭谷淳一・福尾野歩あそびうたセミナー  
吉澤佐典・ほけっと・ほけっと職員有志・ほけっと  
分会・松島真由美・松山さとみ・水野花瑛・水野朋歩  
水野美咲子・山木吟子・山名真里・山本秀子・横山葉月  
井規子・わくわくフェスタ実行委員会 伊藤輝人・渡  
邊香・橋本克泰

在日米商工会議所中部支部 N I S ウォーカーソン  
《発達センターちよた指定》  
NPO法人イエローエンジェル・松葉結  
《ほけっと指定》  
東部療育研究会・日本基督教団金城教会・わくわく  
フェスタ実行委員会 伊藤輝人  
《クリスマス献金》  
愛知聖ルカ教会・青木栄一・熱田教会めぐみ会・活  
けるキリスト・小麦教会・岩田悦・榎本令子・岡田雅子  
岡村恒義・学校法人名古屋学院・加藤孝子・川口誠  
川口京子・金城学院幼稚園・金城中学校・公益財団  
法人名古屋YMCA・広路教会・小林久子・近藤す  
ゑ子・坂倉由紀・瀬戸聖書バプテスト教会・土屋優子  
恒川修・土岐篤史・名古屋新生教会・名古屋聖ステ  
パノ教会・日本キリスト教会名東教会・日本キリス  
ト教団刈谷教会・日本キリスト教団御器所教会・日  
本基督教団東海教会・日本基督教団阿部野教会・日  
本基督教団東海教会・日本キリスト教団半田教会  
長谷川百合子・古澤佐典・山本秀子・渡邊綾香  
期間: 十二月九日~三月十七日

### 編集後記

新しい年度がスタートした。多世代交流西館のオープンという大きな節目を喜びつつ西館を維持していくための運営は厳しい状況でもある。そんな厳しさを吹き飛ばすくらい、地域の皆さんが出会いを求めて足を運んでくれる西館にしたいなあ。(A.S.)

### 苦情申し出の窓口

苦情の申し出窓口は、各事業所掲示板等に掲示しています。苦情受付者は主任、解決者は事業所長が基本です。

法人への苦情は、  
本部事務局  
**612-3370**  
へお願いします。

また、法人職員ではなく、第三者の立場として苦情を受け、より良い解決へと導く立場の者として、第三者委員を選任しています。

第三者委員は、  
仲田 伸輝 **821-0570**  
小林 冨子 **611-0401**  
湯浅 登 **0562-83-4407**

### 福祉川柳

「ダブルケア 保活に待機のじじいばあば」  
(発達センターあつた 近藤 右京の母)  
(働く女性が増え出産年齢の高齢化に伴い、育児と親の介護のダブルケアに直面している。保育園も老人介護施設も充分ではない現状を国は何とかなるべきであろ)

### 春キャベツの彩り巻き

柔らかくて甘い春キャベツとさわやかなレモンの酸味がよく合います。ポン酢を付けて食べるのがおすすめです。彩りがよく華やかなので、お花見やお祝い事にもおすすめです。

**【材料(2本分)】**

- ・酢飯…ご飯1.5合 ・すし酢…酢大さじ1、レモン果汁大さじ1、砂糖大さじ2、塩小さじ1
- ・巻く用のキャベツ…外側の大きな葉を4枚程度(大きさや形によって異なる)
- ・具材…ハム4枚・絹さや8さや・きゅうり1/3本・人参1/4本・卵1個(白だし小さじ1、砂糖小さじ1、みりん小さじ1、だし汁小さじ2)

※酢飯は五目御飯や雑穀米で代用したり、具材は残り物のおかずなどで代用したりと、いろいろなアレンジも楽しめます。

**【作り方】**

- ①酢飯にするため、ご飯は少しかために炊いておく。炊き上がったご飯にすし酢を混ぜ合わせる。
- ②キャベツは芯の部分を包丁でそぎ取り、耐熱容器に入れ、ぴったりとラップをし、レンジに2分半かける。(シャキシャキと食感が残る程度)
- ③人参はスティック状に切り、つまようじが刺せるくらいの堅さまで下茹でしておく。
- ④きゅうりはスティック状に切っておく。
- ⑤卵に調味料を合わせ、厚焼き卵を焼く。→出来たらスティック状に切る。
- ⑥絹さやはすじをとって、塩ゆでしておく。
- ⑦まきすの上にラップを敷き、酢飯をのせて、具を置いて、手前から巻く。一度ラップをはがし、キャベツの上ののせて再びラップで巻き、まきすで巻いて形を整える。ラップをはがし、食べやすい大きさに切る。

発達センターあつた 吉川(毛利)